

岩出市立小中学校「コミスク」通信

第1号 令和4年10月4日 岩出市教育委員会

岩出市立小中学校における「きのくにコミュニティスクール」の取組が、本格的に始まって3年目を迎えます。各学校の特色を生かした活動が活発になってきていますが、さらなる活性化にはお互いの情報交流の少なさが課題だと考えています。そこで、この通信で各校の活動状況をお知らせしていきたいと思えます。不定期の発行となりますがよろしくお願ひします。

1 「第2回学校運営協議会」の案内をお届ください。

多くの学校では、第2回学校運営協議会の開催を11月に予定していると思ひます。この会議では、短時間であっても可能な限り「熟議」や「ホワイトボードミーティング」の時間が取れるように工夫してください。市教委担当者でその運営をサポートしたいと考えていますので、ご相談ください。



2 新たな「ボランティア」さんは、すぐに連絡してください。

2学期には、小学校で「さつま芋などの収穫」「ミシンの実習」「読書活動」「校内マラソン大会」など、中学校で「校外清掃活動」「文化祭」など、ボランティアさんにご協力いただいたり、学校運営協議会の方に参加いただいたりする機会が多いと思ひます。新たにご協力いただけるボランティアさんが見つかったら、すぐに連絡お願ひします。活動までに保険をかけるようにします。



3 ボランティアさんへの連絡を工夫しています。

中央小学校では9月に学校運営協議会を開催し、9活動中5活動で連絡係を決め、連絡網も作りました。また、LINEのグループ登録により連絡に活用しています。ボランティア活動全体のコーディネーターはいますが、より丁寧に連絡を取る工夫は参考になります。

4 小中連携を兼ねてこんな計画があります。

先日、山崎北小学校に学校運営協議会の関係で電話をかけた時に、こんな計画を聞きました。山崎北小学校児童会では新たな活動を考えているときに、昨年度から岩出第二中学校生徒会が主催して「校外清掃活動」を実施していることを知り、自分たちも地域を清掃して町をきれいにする活動に取り組んでみたいということになったそうです。そして、そのノウハウを教えるために子供同士のレクチャー会を開催すべく計画を始めているとのことでした。令和元年度より岩出市校長会で本格的に推進してきた小中連携の取組は、当初は中学校区別に学校訪問時の公開授業や研究授業に相互参観することから始まり、相互参観を岩出市内全学校で実施したり、研究協議にも相互参加したりする広がりを見せていました。新型コロナウイルス感染症の影響で取組は縮小されるようになっていましたが、今回の取組は子供レベルの小中連携として実現しそうで、新たな進展に大変期待しています。



「本校ではこんな取組をしています。」「こんな工夫をしてみました。」「こんな計画しています。」など、コミスクに関わる情報提供をお待ちしています。ぜひ、ご連絡ください。